
ポスター | 1-05 画像診断

ポスター

画像・心エコー システム

座長:木村 純人(北里大学)

Sat. Jul 18, 2015 10:50 AM - 11:20 AM ポスター会場 (1F オリオン A+B)

III-P-010~III-P-014

所属正式名称: 木村純人(北里大学医学部 小児科)

[III-P-012]新病院移転に伴う新しい生理検査システムの構築

○林原 亜樹¹, 倉岡 彩子², 瓜生 佳世¹, 中村 真², 牛ノ濱 大也², 佐川 浩一², 石川 司朗² (1.福岡市立こども病院 検査部, 2.福岡市立こども病院 循環器科)

Keywords:生理検査, システム, 画像

【はじめに】生理検査部門で使用するモダリティは多岐にわたり、一元的な管理や電子カルテ化への対応に苦慮することがある。2014年11月の新病院移転に伴い、電子カルテと連動し動画像を含めた全検査結果を配信可能にした部門システムを構築した。今回は循環器部門に関するシステムの概要と有用性及び問題点について報告する。【システム構成】電子カルテシステム(以下 HIS): HAPPY ACTIS(東芝),総合診断ネットワークシステム: HI-MEDION(以下 H-M)(フクダ電子), 心電図データマネージメントシステム: EFS-8800(フクダ電子)。接続モダリティ: 心電計, 運動負荷検査装置, ホルター解析装置, 肺機能検査装置(フクダ電子), 呼吸代謝測定装置(ミナト医科学), 超音波診断装置(GE, Philips), 超音波解析装置(GE, Philips)【システム概要】 HISからのオーダーリング情報は、診断・検査目的なども含め全て H-Mに送信される。超音波検査装置は DICOM MWMにより患者情報を取得し、画像結果は H-M並びに各解析装置へ送信される。H-M端末にてレポートを展開、検査室内の装置からは DICOM SRにて計測値が直接レポートに取得できる。また PICU・NICU・病棟には部門システムの LANを配置し、機器を移動することなく H-M並びに各解析装置へ画像を送信できる環境がえられた。レポート及び動画を含めた画像結果が全ての HIS端末より DICOM Viewerにて Web参照可能となった。その他のモダリティは EFS-8800を介して患者情報を取得し、心電図, ストレス, ホルター, 肺機能データは Rawデータ, 呼吸代謝データは jpeg送信により HIS端末から EFS-Viewerを介して参照可能となった。【まとめ】新システム導入により、循環器部門に関する生理検査結果は院内全ての HIS端末で参照可能となった。複数の診療科・多職種間で診断・病態把握のための情報共有が容易となり、業務効率が向上した。膨大なデータによるサーバーの負担やバックアップが今後の課題である。